

令和6年度の取組の報告 及び 令和7年度の取組計画

1. 伊勢市
2. 鳥羽市
3. 志摩市
4. 南伊勢町
5. 南伊勢町観光協会
6. (一財)伊勢志摩国立公園協会
7. 伊勢志摩観光コンベンション機構
8. 伊勢志摩国立公園エコツーリズム推進協議会
9. 伊勢志摩国立公園自然ふれあい推進協議会
10. 近畿日本鉄道株式会社
11. 三重交通株式会社
12. 三重県 地域連携・交通部 南部地域振興局
13. 三重県 雇用経済部
14. 三重県 観光部
15. 三重県 県土整備部
16. 三重県 農林水産部
17. 国土交通省 中部運輸局
18. 国土交通省 中部地方整備局
19. 環境省 中部地方環境事務所

伊勢市

令和6年度の取組の報告

令和6年度の取組の計画
伊勢市

交通アクセス等の充実

・伊勢神宮へ向かう車両による交通渋滞を緩和するため、パーク&バスライド等の実施、バス専用レーンの設置、ホームページ等による情報提供を実施。

【R6.5、R7.1実施】

利用拠点における施設の充実

・音無山において公衆トイレの洋式化をR3に実施し、R6は引き続き維持管理を実施。

案内機能の充実

・多言語対応の標識類の整備を検討。



P.18 5(2)1) ii 伊勢神宮へ向かう車両による交通渋滞を緩和するため、パーク&バスライドの実施、バス専用レーンの設置、ホームページ等による情報提供を行います。

P.18 5(2)1) ii 音無山において公衆トイレの洋式化を行います。

P.19 5(2)1) iii 多言語対応の標識類を整備します。

利便性の向上

- ・ユニバーサルデザイン化に向けた観光関連の取組支援として、伊勢神宮内宮参拝が困難な方の「車いす介助」などを行い、参拝を実現させる有償ボランティアである伊勢おもてなしヘルパーサービス拡充の取組を支援。
- ・利用施設のユニバーサルデザイン化の取組として、観光案内所等でピクトグラムを活用した情報提供を実施。
- ・市内観光施設における心のバリアフリー認定制度の取得を推進するセミナー等を実施。
- ・市内を訪れる国内外の利用者へのわかりやすい看板の設置等を推進。

<参考写真>



P.19 5(2)1)iv 利便性の向上 各項目

環境配慮型の受入環境づくり

- ・観光交通による環境への負荷を軽減するため、パーク&バスライドの実施や公共交通及び電気バスの利用を促進。

景観改善

- ・近畿自然歩道（朝熊山金剛證寺への道）沿線において眺望を確保するための通景伐採等を推進。



P.19 5(2)1)v 観光交通による環境への負荷を軽減するため、パーク&バスライドの実施や公共交通及び電気バスの利用を促進します。【伊勢市(R3~R7)】

P.18 5(2)1)vi 近畿自然歩道（朝熊山金剛證寺への道）沿線において眺望を確保するための通景伐採等を推進します。【伊勢市(R3~R7)】

伊勢市

令和7年度の取組の計画

交通アクセス等の充実

令和7年度の取組の計画
伊勢市

- ・朝熊山を訪れる方向けに、近鉄五十鈴川駅と朝熊山上間で参宮バスを引き続き運行。
(伊勢市・三重交通) 【土日祝、お盆、年末年始】
- ・伊勢神宮へ向かう車両による交通渋滞を緩和するため、パーク&バスライド等の実施、バス専用レーンの設置、ホームページ等による情報提供を実施予定。

<参考写真：参宮バス>



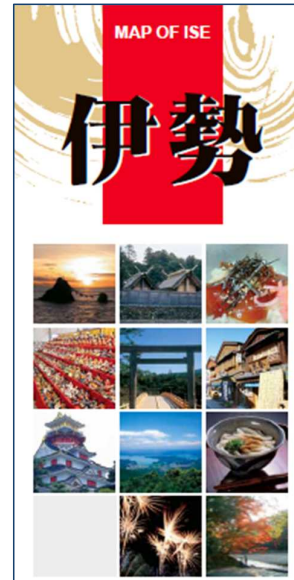
案内機能の充実

多言語対応の標識類を整備の検討を推進。パンフレット等の作成。

<事業対象>

朝熊山・近畿自然歩道（朝熊岳道）・二見浦・音無山・
伊勢神宮までのアクセスルート・訪日外国人利用者の多い場所等

<参考写真>



P.19 5(2)1) iii 多言語対応の標識類を整備します。

利便性の向上

- ・ユニバーサルデザイン化に向けた観光関連の取組支援として、伊勢神宮内宮参拝が困難な方の「車いす介助」などを行い、参拝を実現させる有償ボランティアである伊勢おもてなしヘルパーの取組を支援。
- ・視覚障がい者向けのまち歩きや参拝をサポートする取組を推進。
- ・市内観光施設における心のバリアフリー認定制度の取得を推進する予定。
- ・利用施設のユニバーサルデザイン化の取組として、観光案内所等でピクトグラムを活用した情報提供を実施。



P.19 5(2)1) iv 利便性の向上 各項目

環境配慮型の受入環境づくり

・観光交通による環境への負荷を軽減するため、パーク&バスライドの実施や公共交通及び電気バスの利用を促進。

景観改善

・近畿自然歩道（朝熊山金剛證寺への道）沿線において眺望を確保するための通景伐採等を推進。



P.19 5(2)1) v 観光交通による環境への負荷を軽減するため、パーク&バスライドの実施や公共交通及び電気バスの利用を促進します。【伊勢市(R3~R7)】

P.18 5(2)1) vi 近畿自然歩道（朝熊山金剛證寺への道）沿線において眺望を確保するための通景伐採等を推進します。【伊勢市(R3~R7)】

鳥羽市

令和6年度の取組の報告

(1) ワークেশョンの推進

鳥羽市

- ワークেশョンを含む鳥羽の関係人口の増加を目的として、鳥羽ファンポータルサイト『とぼる』と公式Facebook『とぼり隊』において住民と関係人口の交流の場を作成した。… (鳥羽市)
- 令和4年度に開設した三重県鳥羽市の短期就労プラン紹介サイト『ワーキングホリデーat鳥羽』を活用し、“国立公園で暮らしながら働く”をテーマに情報発信の強化を行った。… (鳥羽市)



きっとあなたも週末行きたくなる。街のあたらしい発見・出会いを届ける鳥羽市のローカルガイド。
あなたは何しに「とぼる？」

(2) 交通アクセス等の充実

鳥羽市

- 鳥羽市内の交通渋滞を緩和するため、観光繁忙期（ゴールデンウィーク・お盆・年始）に、市民の森公園と鳥羽マリンパークにて臨時駐車場を開設した。また、市民の森公園からはシャトルボート又はシャトルバスを運行し、市内の交通渋滞の緩和に努めた。…（鳥羽市観光交通対策協議会）

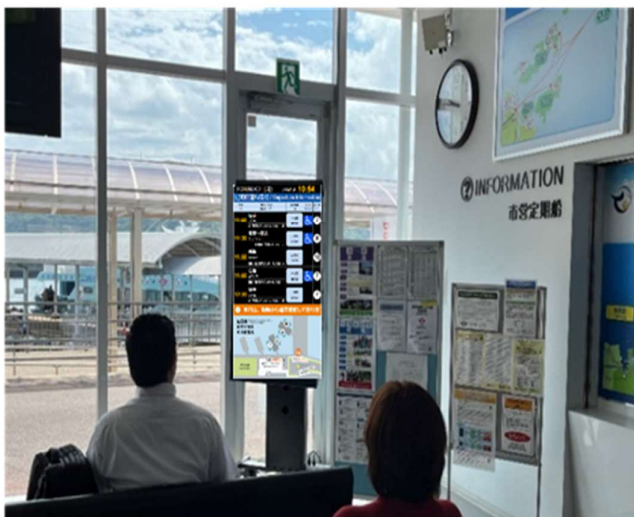


シャトルボートにて市長が鳥羽市の観光案内を行う様子

(3) 拠点施設の機能強化

鳥羽市

- かもめバスや市営定期船の利用者の利便性の向上を図ることと、訪日外国人も利用できるよう多言語デジタルサイネージを導入した。…（鳥羽市）



2024/09/05 (木) 現在時刻 14:04		定期船運航情報 / Municipal Boats Information	
定例	行き先 / 目的地 経由地 / 通過点	運航情報 時刻	バリアフリー のりば 設備 / 設備
14:40	坂手～菅島 坂手～菅島 田浜 (鳥羽マリンターミナル) →	出港前 等時間	7
14:50	桃取 リンターミナル → 桃取 / 佐田浜	出港前 等時間	10
15:15	和具～答志 和具～答志 田浜 (鳥羽マリンターミナル) →	出港前 等時間	7
16:30	坂手 リンターミナル → 坂手 / 佐田浜	出港前 等時間	7
16:45	和具～答志 和具～答志 田浜 (鳥羽マリンターミナル) →	出港前 等時間	8

始発より通常通り運航しております。

かもめバス運行情報 / Toba City Bus Information				
系統	定例 時刻	行き先 / 目的地 経由地 / 通過点	バス現在地 巴士所在地	車種 車型
1	14:05	安楽島 安楽島 三浦・三浦本宿・八戸 (イオン三浦) / 三浦	三浦イオン 三浦本宿	低床車
3	14:12	小浜漁協前 小浜漁協前 小浜漁協前	2 番車 橋本 2 番車	低床車
4	14:30	和具小学校 和具小学校 和具小学校	18 番車 橋本 18 番車	低床車
2	14:45	ウイスタリア前 ウイスタリア前 三浦・三浦本宿 / 三浦	和具本宿西発車前 和具本宿西発車前	低床車
1	14:57	小浜漁協前 小浜漁協前 小浜漁協前	和具本宿西発車前 和具本宿西発車前	低床車

(6) 利便性の向上

鳥羽市

- 鳥羽港における大型客船の寄港対応を「鳥羽港クルーズ船誘致受入協議会」を中心
に実施し、伊勢志摩地域への消費拡大と乗船客の満足度向上を図った。…（鳥羽港
クルーズ船誘致受入協議会）

令和6年度大型客船対応実績まとめ

	令和5年度	令和6年度(見込)
クルーズ船寄港数	12回	8回
乗船客数	10,951人	8,000人
乗組員数	5,494人	3,000人
ツアー本数	102本	70本
ツアー参加者数	2,327人	2,000人
推計下船客数	約5,550人	約4,000人

令和6年度に鳥羽港へ寄港した大型客船(令和6年1月時点)



シルバームーン
ジャパネットクルーズ
総トン数 40,700t
全長/全幅 212.8m/27m
乗客定員 596人
乗組員数 411人
ラグジュアリークラス



にっぽん丸
商船三井客船
総トン数 22,472t
全長/全幅 116.6m/24.0m
乗客定員 532人
乗組員数 224人
ラグジュアリークラス



ダイヤモンドプリンセス
(株)カーニバルジャパン
総トン数 115,875t
全長/全幅 290.0m/37.5m
乗客定員 2,706人
乗組員数 1,100人
ラグジュアリークラス



飛鳥II
郵船クルーズ(株)
総トン数 50,444t
全長/全幅 241.0m/29.6m
乗客定員 872人
乗組員数 約470人
ラグジュアリークラス

(6) 利便性の向上

鳥羽市

- バリアフリー化を目指す市内の宿泊・観光・飲食店事業者などを対象に、バリアフ
リー改修工事に係る費用の2分の1を支援する補助金を市内の2事業所に交付した
(令和7年1月時点)。…（鳥羽市）



(8) 景観改善

鳥羽市

- 漁村・海女集落地区等の重点地区指定に向けた漁村地域への働きかけを行いました。
… (鳥羽市)



(9) エコツーリズムの推進

鳥羽市

- 次世代の担い手の育成及び会員の意識向上と連携を図ることを目的とし、鳥羽市エコツーリズム推進協議会会員を対象とした「お伊勢さん観光案内人研修会」、「海女小屋・相差ガイド研修会」を開催したほか、「インクルージョン研修会」の開催を予定している。



鳥羽市エコツーリズム推進協議会は、会員の意識向上及び連携を図ることを目的とした当協議会会員を対象とした研修会を開催しております。

第2回研修会は、伊勢市商工会議所が実施している伊勢神宮の外宮・内宮の案内を行う「お伊勢さん観光案内人」の体験会を開催いたします。外宮・内宮の観光案内を体験することで、他地域で実施されている観光案内を学ぶことができるほか、伊勢神宮に関する知識を身に付けることができます。是非ご参加ください。

◇お伊勢さん観光案内人研修会開催概要

日程：令和6年12月18日(水)
集合場所：外宮表参道火除橋(ひよけし)前(伊勢市豊川町前野126-1)
時間：8時50分 集合
9時00分 外宮案内
10時00分 内宮へ移動
10時30分 内宮案内
12時00分 解散

コース：外宮表参道火除橋前集合＝手水舎＝外宮正宮＝多賀宮＝土宮＝風宮＝一目瞭然(内宮へ移動)美し国観光ステーション(内宮前勢乃園屋内)集合＝宇治橋＝御手洗場＝齋祭宮＝風日祈宮＝内宮正宮＝五祭宮＝宇治橋

※ご案内の順番や内容は変更する場合がございます。

定員：15名
参加費：無料
※内宮・外宮間の移動費は参加者負担(バス)
講師：美し国観光ステーション、ガイド
申込方法：メール toba-eco@city.toba.lg.jp
申込期限：12月11日(水)17時00分
※定員に達し次第締切



過去の研修会の様子



7/12(金) 集合時間：13時30分
集合場所：はちまなかまど
(鳥羽市相差町819)

令和6年度第1回会員向けの研修会は、はちまなかまどで海女小屋体験と相差ガイド体験を開催します。海女小屋体験では海女さんのお話を聞きながら、おやつ体験や海女着体験をすることで、海女文化について触れることができます。相差ガイド体験では、相差の歴史文化を学びながら石神さんを参拝することができます。是非ご参加ください。

□海女小屋体験・相差ガイド研修会開催概要

集合場所：はちまなかまど(鳥羽市相差町819)
開催日：令和6年7月12日(金)
時間：13時20分 集合 はちまなかまど
13時30分 海女小屋体験
14時40分 相差海女文化資料館へ移動
15時00分 相差ガイド体験
16時00分 解散

定員：15名
参加費：3,800円(海女小屋体験2,800円、相差ガイド体験1,000円)
申込方法：メール toba-eco@city.toba.lg.jp または FAX 0599-25-1159
申込期限：7月8日(月)17時00分 定員に達し次第締切
主催：鳥羽市エコツーリズム推進協議会
協力：はちまなかまど・海女文化資料館

【お問い合わせ先】
鳥羽市エコツーリズム推進協議会事務局(鳥羽市役所観光工課内) 担当 後藤 藤
メール toba-eco@city.toba.lg.jp FAX 0599-25-1159 ☎ 0599-25-1157



伊勢神宮で案内人のガイドを聞く様子

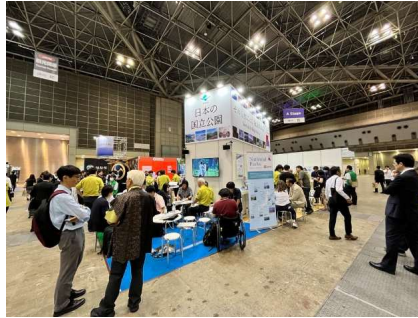


海女文化資料館にてガイドの話の様子

(9) エコツーリズムの推進

鳥羽市

- 令和6年9月26～29日に開催されたツーリズムEXPOジャパン2024の商談会に協議会会員の方と参加し、バイヤーと商談を行い国立公園地域におけるエコツーリズムの普及に努めた。…（鳥羽市エコツーリズム推進協議会）



日本の国立公園ブースにて商談を行う様子



日本の国立公園ブースにて商談を行う様子

(9) エコツーリズムの推進

鳥羽市

- 離島の魅力創出事業として、若年層をターゲットとし、新たなツアー造成を行ったほか、インバウンドの受け入れ促進のため、英語のガイド講習を開催した。各離島の連携強化、外部団体との連携を図るため、ネットワーク会議を3回開催したほか、4離島の魅力を発信するため、アイランダーなどの市内外のイベントへ出展した。…（鳥羽市）



アイランダーへ出展し、物販やPRを行う様子。



ガイド育成講習会で英語での観光案内を勉強する様子

鳥羽市

令和7年度の取組の計画

(1) ワークーションの推進

鳥羽市

- 鳥羽市広報やSNS等を活用したプロモーションを実施します。… (鳥羽市)

(2) 交通アクセスの充実

- 観光繁忙期における鳥羽市内の交通渋滞を緩和するため、臨時駐車場の開設、パーク&シップライドの実施、ホームページ等による情報発信を行います。… (鳥羽市観光交通対策協議会)



(6) 利便性の向上

鳥羽市

- 関係機関と連携を図りながら、大型クルーズ船の誘致と事前の観光情報の発信、寄港時の観光案内体制の構築、乗船客へのおもてなし等のサービスの充実を図り、消費拡大と満足度向上を図ります。…（鳥羽港クルーズ船誘致受入協議会）



- 宿泊施設及び観光施設等におけるユニバーサルデザイン化改修工事について補助金による支援を実施します。…（鳥羽市）

(7) 環境配慮型の受入環境づくり

鳥羽市

- 市営公衆トイレの照明設備のLED化を推進します。…（鳥羽市）

(8) 景観改善

- 答志島の園地展望台周辺において眺望を確保するための通景伐採等を推進します。…（鳥羽市）
- 空家等に関する対策を総合的かつ計画的に実施するために策定した「鳥羽市空家等対策計画」を推進することにより、廃屋等景観阻害建築物の抑制を図ります。…（鳥羽市）
- 観光市街地やみなとまち、漁村・海女集落などの重点地区指定を推進します。…（鳥羽市）

(9) エコツーリズムの推進

- 鳥羽市エコツーリズム全体構想に基づき、エコツーリズムを広く周知させるため、エコツアーカフェの開催や県内外でのPR 活動を行います。…（鳥羽市エコツーリズム推進協議会）
- 次世代の担い手の育成や協議会会員同士連携を図るため、研修会を開催します。…（鳥羽市エコツーリズム推進協環境教育と議会）
- 離島での誘客促進を図るため、新たなツアー造成を行うほか、市内外へのイベント出展を継続しPRを行います。…（鳥羽市）



志摩市

令和6年度の取組の報告

エリア毎の取組事項

ii) 交通アクセス等の充実

志摩市

▶ 公共交通を活用した周遊の旅促進事業

ぐるっと志摩周遊支援事業

- ・観光客の更なる利便性向上と市内周遊を促進しながら、地域公共交通の維持や観光消費額の拡大に繋げる。
- ・事業を通して、人流データによる観光客の属性や行動実態を把握し、観光回遊方法の拡充や効果的なプロモーションに繋げる。

▶1.横山VIEWタクシー

志摩市観光協会窓口にて、
鵜方駅～横山展望台間、横山展望台～鵜方駅または賢島駅間の
タクシーチケットを配布。
・片道500円で横山展望台へのアクセスを実現。
(往復1,000円) (通常片道約1,600円)
・賢島駅利用者には、英虞湾遊覧船の割引券も発行し、
賢島駅での周遊性向上を図る。

▶2.しまーる号

横山展望台・賢島と、季節限定の花を楽しめる観光農園、
買い物を楽しめる道の駅を周遊するバス「しまーる号」を
期間限定で運行。
バスには志摩認定ガイドが同乗し、志摩の見どころを案内。



ii) 交通アクセス等の充実

▶ 公共交通を活用した周遊の旅促進事業

鉄道利用促進事業負担金

- 近鉄志摩線の安定的な運行に向け、当地域観光における鉄道利用の促進を図ることを目的
- 近鉄伊勢市駅または鳥羽駅～近鉄賢島駅間での企画列車を通年で複数回運行。

▶1.海女さん列車

現役の海女さんが乗車し、海女の仕事紹介や語らいなど触れ合う機会を設けた企画列車。

海女小屋を象徴した囲炉裏の展示や、あおさ汁のふるまい等を実施。

実績

実施期間：8月10日～9月22日のうち14日間

▶2.サイクルトレイン

自転車をそのまま車内に持ち込み、降車後すぐに移動ができる鉄道と自転車を融合した新たなスタイル

実績

実施期間：通年



viii) 景観改善

▶ 公園景観環境保全事業

- ✓ 自然景観の保全と利用の促進に向け、ビュースポットとなる公園・園地の枯木及び景観に支障となる雑木等を伐採し、上質な利用環境の整備を図る。

- ✓ おうむ岩展望台で雑木伐採を実施予定。

おうむ岩展望台伐採

おうむ岩展望台内の約40㎡を予定。
景観鑑賞に支障または危険となる雑木類を
年間を通じて作業実施。



▶ 「創造の森 横山」 遊歩道修繕事業

✓ 横山園地内に整備した遊歩道の一部について、大雨の影響などで傷んだ路面の修繕を行い、訪問者の安全及び上質な利用環境を確保する。

✓ 横山展望台駐車場（第2駐車場）への利用が集中することで発生している繁忙期の大渋滞に対し、訪問者に安全で上質な利用環境の遊歩道を提供し、創造の森横山駐車場（第1駐車場）からの徒歩での散策を促すことで、オーバーツーリズムの未然防止を図る。

「横山天空コース」入口



安全で上質な利用環境の遊歩道を提供

徒歩での散策を促す

オーバーツーリズムの未然防止！



国立公園への誘導・プロモーションに係る事項

2) 地域レベルの取組

i) 国内誘客

▶ 市公式SNSを用いた情報発信

✓ 市公式のSNS（YouTube、X、Instagram）を用いた情報発信を行う。

✓ インターネット上のSNS、動画配信サービス等を効果的に活用した情報発信を行い、伊勢志摩国立公園への観光需要を喚起。

▶ インスタキャンペーン

投稿キャンペーン ～きっと、志摩が“もっと”好きになる～
開催日時：7月1日～11月30日

実施内容

市の情報を伝える有効なツールの一つとして、より分かりやすく、より魅力的に情報を発信し、「志摩市を訪れたい」と思ってもらえるようなInstagramとするために開催。

「#shimastagram」キャンペーンを通して、多くの人に志摩市公式Instagramと志摩市観光協会Instagramにアクセスしてもらうとともに、「#shimastagram」「#シマシハタチ」をつけて志摩市で撮影した素敵な写真を投稿してもらうことで、このハッシュタグに親しみを持ってもらい、

志摩市の魅力をたくさんの人に発信していくことを目的とする。

また、志摩市が誕生して20年の節目を記念するとともに、志摩市の魅力を広く発信するために、

「きっと、志摩が“もっと”好きになる」をテーマに、志摩市観光協会と合同で開催した。（今年で4回目）



2) 地域レベルの取組

ii) 訪日外国人誘客

▶ インバウンド誘客促進事業

- ✓ インバウンド需要の高い、タイ・香港・台湾へトップセールスを実施し、旅行会社向けの商談会をはじめとした誘客プロモーションを行う。
また、志摩市へ送客実績の高い訪日旅行取扱旅行会社への感謝状の贈呈や今後の送客依頼をする。

インバウンドの本格的な回復及び、中長期的な面での長期滞在・旅行消費額の増加が期待できる観光地づくりにつなげる。

訪問日程

香港	令和6年5月7日～10日
タイ・シンガポール	令和6年11月21日～25日
台湾	令和7年1月14日～16日

ターゲット

タイ・香港・台湾の富裕層及び訪日リピーター

志摩市を訪れる訪日外国人旅行客のさらなる誘致・拡大をめざす

志摩市

令和7年度の取組の計画

iv) 利用拠点における施設の充実

▶ 灯台活用推進事業

志摩市灯台活用推進協議会をはじめとした各地域団体が参画する「安乗埼灯台観光活性化推進コンソーシアム」が海と灯台プロジェクトにより採択され、1,500万円の助成金を活用して、安乗埼灯台資料館の改修を行う。

✓ 安乗埼灯台周辺の施設配置の見直しと老朽化施設の改修を進め、地域の各団体とともに方向性を協議することで、持続的な観光活性化を目指す。

▶ 安乗埼灯台観光活性化推進コンソーシアム 参画団体

- 志摩市灯台活用推進協議会
- あのりおこし
【安乗旅館組合、あのり有志会 他】
- (一社) 志摩スポーツコミッション
- 志摩市
【事務局：観光課】

安乗埼灯台資料館



安乗埼灯台



国立公園への誘導・プロモーションに係る事項

2) 地域レベルの取組

i) 国内誘客

▶ 第44回全国豊かな海づくり大会

✓ 水産資源の保護・管理と海や河川・湖沼の環境保全の大切さを広く国民に訴えるとともに、つくり育てる漁業の推進を通じて、水産業の振興と発展を図ることを目的に、昭和56年の第1回大会開催以来、継続して毎年各地で開催されている国民的（四大行幸啓）行事

✓ 「第44回全国豊かな海づくり大会」が令和7年秋に三重県で開催が決定
開催決定に伴い、式典行事会場が志摩市阿児アリーナ、海上歓迎・放流行事会場が南伊勢の宿田曾漁港に決定

開催日

令和7年11月9日（日）

▶ 1.主催. 第44回全国豊かな海づくり大会 三重県実行委員会

- ・ 豊かな海づくり大会推進委員会

▶ 2.ミニのぼりの設置

- ・ 開催決定に伴い、市役所窓口にミニのぼりを設置。

▶ 3.式典・総会の開催

- ・ 開催決定式典が令和5年10月23日、市民会議設立総会が令和6年3月29日に志摩市阿児アリーナで開催
- ・ 令和7年1月25日に阿児アリーナ・市立図書館でキックオフイベントを開催



▶ MICE誘致促進事業

MICE誘致促進事業

MICE誘致を推進するため、MICE誘致のための基礎資料作成、潜在的なMICE需要の把握、各施設の強み・弱みの分析、誘致戦略立案のための情報収集を目的として、市内観光施設・宿泊施設の受入環境調査を実施する。
また、MICE誘致のためのユニークベニユーの発掘を行い、他候補地との差別化を図る。

✓ 伊勢志摩サミットやG7交通大臣会合の開催経験を活かし、今後も積極的にMICEを誘致することで、更なる経済効果の創出、市のブランド力の向上、地域活性化を目指していく必要がある。

✓ そのために、MICE誘致における課題や不足点を明らかにすることで、志摩市全体のMICE誘致戦略を効果的に策定し、地域経済の活性化につなげていく。



南伊勢町

令和6年度の取組の報告

利用拠点における施設の充実

南伊勢町エリア

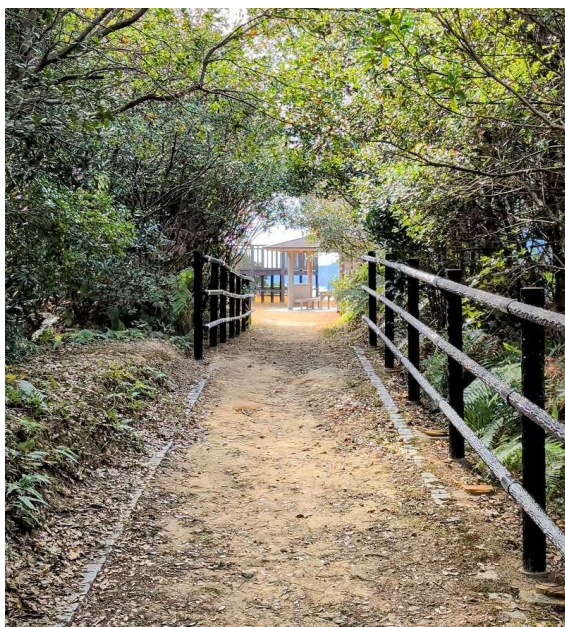
- ・中ノ磯展望台の整備（南伊勢町）

展望台へ向かう階段横の柵（手すり）の改修を実施した。

令和6年度は前年度までの残りである約半分改修。

また、東屋の床面改修を実施した。

※伊勢農林水産事務所 自然公園施設整備事業



景観改善

- ・各展望台の景観改善（南伊勢町）

見江島展望台、たちばな展望台、南海展望台、中ノ磯展望台において景観維持のための草刈り・枝払いを実施

（見江島展望台）



- ・中ノ磯展望台 修景伐採事業（南伊勢町）

中ノ磯展望台において修景伐採をおこなった。これにより景観が大幅に改善し、漁村風景や町のシンボルの一つである南島大橋が展望台から眺望できるようになった。

※環境省 伊勢志摩国立公園事務所事業



（実施後）



（実施前）

エコツーリズムの推進

- ・サニーロード自転車活用事業の実施（南伊勢町）

※玉城町・度会町・南伊勢町の3町合同事業

■サニーロードサイクルフェスタ2024の実施

『サニーロードサイクルフェスタ2024』を実施。3町を周遊する約67.9kmのルートフリーライド形式で開催。

申込数：34名、参加者数：26名

※雨天実施のため当日キャンセルが増加した



■サニーロードサイクルルート整備

サイクリストが気軽に立ち寄れるスポット「バイシクルピット」の整備や、サイクルルートマップの作成、サイクルルートの魅力が伝わる動画制作などを実施。バイシクルピットについては3町16事業者の協力を得て、サイクルラックの設置もおこなった。また、展望台や町施設など8か所にも同様に設置。



南伊勢町

令和7年度の取組の計画

[南伊勢町エリア](#)

拠点施設における施設の充実

- ・観光トイレの改修（南伊勢町）
老朽化している観光トイレの改修（宿浦・田曾浦）を実施する

案内機能の充実

- ・多言語対応の標識類を整備（南伊勢町）

環境配慮型の受入環境づくり

- ・施設のLED化（南伊勢町）

景観改善

- ・展望台などの修景伐採（南伊勢町）

エコツーリズムの推進

- ・サイクルイベントの実施（南伊勢町）

新たな来訪者の増加につなげるため、風光明媚な自然環境を活かした観光型スポーツイベントを開催する



南伊勢町観光協会

令和6年度の取組の報告

- (1) 南伊勢町観光協会において
外国人案内機能の強化を図ります。

南伊勢町エリア

町内事業者の状況も踏まえ検討中。

- (1) 外国人利用者に対応可能な人材の
育成を図ります。

南伊勢町エリア

状況を鑑み施策を検討中。次年度施策実施予定。

- (1) 自然体験プログラムの開発や
ガイドの育成を推進します。

南伊勢町エリア

南伊勢町と連携し推進

南伊勢町観光協会

令和7年度の取組の計画

- (1) 南伊勢町観光協会において
外国人案内機能の強化を図ります。

南伊勢町エリア

町内事業者の状況も踏まえ検討中であるが、まずは南伊勢町観光協会のHPや観光案内所に多言語表示を実施する。

- (1) 外国人利用者に対応可能な人材の
育成を図ります。

南伊勢町エリア

協会スタッフ及び協会員の基礎的な多言語習得、インバウンドへの理解度の醸成等の実施。

- (1) 自然体験プログラムの開発や
ガイドの育成を推進します。

南伊勢町エリア

南伊勢町と連携してインストラクターの人選や育成、利用環境の状況等を加味して引き続き検討する。

団体名（一財）伊勢志摩国立公園協会

令和6年度の取組の報告

(1) インナープロモーション

プロモーション

- 「伊勢志摩国立公園指定80周年に向けて」の記念講演会を開催

伊勢志摩の観光事業発展には、国立公園の役割が一層大きくなってきています。伊勢志摩国立公園が2年後の2026年（令和8年）に指定80周年を迎えるにあたり、一見三重県知事からは地域の事業者に向けた応援メッセージ、また、（株）三井不動産ホテルマネジメント代表取締役社長・雀部優氏からは伊勢志摩の観光について語っていただきました。また、伊勢市長、鳥羽市長、志摩市長、南伊勢町長をお招きし「伊勢志摩国立公園」に関連する取り組みについてお聞きしました。



団体名（一財）伊勢志摩国立公園協会

令和7年度の取組の計画

(1) インナープロモーション

プロモーション

- 伊勢志摩国立公園指定80周年記念事業実行委員会を設置して80周年記念事業等の情報発信に取り組む。
- 伊勢志摩国立公園姉妹提携の西海国立公園が令和7年3月に指定70周年を迎え、令和7年度に記念事業を計画していることから、双方の国立公園の情報発信に取り組む。
- 伊勢志摩国立公園の誕生日を地域の皆さんと祝い、伊勢志摩国立公園に親しみ、将来について考える記念イベント「Happy Birthday伊勢志摩国立公園」の拡大版の開催。

令和6年度の取組の報告

(1) 国内誘客

エリア共通の取組

○インターネット上のSNS、動画配信サービス等を効果的に活用した情報発信を行い、伊勢志摩国立公園への観光需要を喚起しています。

【SNS等での情報発信】

- ・ Facebook、Twitter、Instagram、LINE、YouTubeの5つのSNSを運用し、各媒体にあわせた方法で情報発信を行っている。
- ・ 当機構公式サイト「伊勢志摩観光ナビ」内で、各市町・観光名所の特集を作成し、伊勢志摩地域内の旬な情報やイベント等の情報発信を行っている。
- ・ 三重テレビ「新・ええじゃないか」を活用し、伊勢志摩地域の観光情報を三重県内及び中京圏、関西圏、首都圏へPRを行った。

【観光サービス「ぶらりすと」でプレゼントキャンペーンを実施】

- ・ 伊勢志摩観光型MaaSで展開している観光サービス「ぶらりすと」にて、第1弾第2弾プレゼントキャンペーンを実施し、伊勢志摩に訪れた観光客へ観光スポットの魅力をPRした。



第1弾
プレゼントキャンペーン



第2弾
プレゼントキャンペーン

(1) 国内誘客

エリア共通の取組

○アンケート、各種統計、ホームページアクセス状況等のデータ把握により、継続的に利用者の動向や傾向をつかみ、取組に活かしています。

- ・伊勢志摩地域の主要な各所（18か所）において、春・夏・秋・冬の年4回、旅行者アンケートを実施している。
（回答数は1回当たり630件程度、四半期ごとに抽選で回答者へプレゼントを行う）
⇒アンケートの結果については、協力いただいている事業者に提供するとともに、「伊勢志摩観光ナビ」に掲載している。
- ・Googleアナリティクス等を活用し、ホームページへのアクセス状況や傾向を把握し、その分析をもとに専門家の意見を聞き、ホームページの掲載スポットや特集記事の内容の改善に取り組んでいる。
⇒R7年度1月末時点 約510万ページビュー

(1) 国内誘客

エリア共通の取組

○教育旅行や学生団体旅行の誘致を行っています。

【セールスツール】

- ・教育旅行ガイドブックの増刷

【情報発信】

- ・ホームページ上の更新
- ・インフルエンサー等SNSを活用した広告掲載の検討（未実施）

【セールス】

- ・東北（青森：6事業所、秋田：3事業所、宮城：6事業所、山形：5事業所）
- ・中部（滋賀：8事業所、長野：9事業所、山梨：7事業所）
- ・関西（大阪、京都、奈良、兵庫）⇒令和7年3月実施予定

【その他】

- ・台湾教育旅行関係者の招聘（6名）
- ・近畿日本ツーリスト株式会社を招聘（17名）
- ・名鉄観光サービス株式会社の担当者を招聘予定（15名）

(2) 訪日外国人誘客

インターネット上のSNS、動画配信サービス等を効果的に活用した情報発信を行い、伊勢志摩国立公園への観光需要を喚起しています。

①台湾TV局取材ファムトリップ
台湾の旅行専門チャンネルファムトリップを実施し、伊勢志摩の各スポットを巡り、PRを行った。

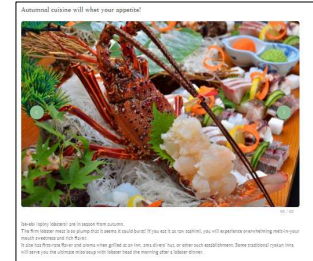
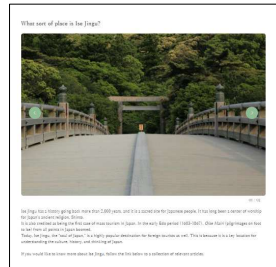
②「伊勢志摩観光ナビ」の英字版の特集記事「遷宮」、繁体字版の特集記事「御食つ国」を作成した。

英字版の特集記事「遷宮」：

https://www.iseshima-kanko.jp/en/highlights/sengu_eg

繁体字版の特集記事「御食つ国」：

https://www.iseshima-kanko.jp/en/highlights/miketsukuni_gourmet



③英字版パンフレット及びフランス語版パンフレットの情報更新及び増刷を行った。

④旅行会社、メディア等の招聘し、ファムトリップを実施した。

(2) 訪日外国人誘客

観光庁「地方における高付加価値なインバウンド観光地づくり」のモデル地の一つに選定されたことを受け、富裕層インバウンド観光客を受け入れるための各種調査事業等を実施。

- ・ マスタープランの策定とエリアブランディング
- ・ 地元の合意形成や機運醸成を図るための協議会の立ち上げや、シンポジウムを開催
- ・ 域内経済循環調査
- ・ 受入環境整備として、通訳案内士の確保と育成、二次交通対策及びクオリティコントロール、タクシー等の二次交通実証に向けた調査
- ・ HPやSNS等の魅力発信戦略
- ・ LP等の検証実施
- ・ 受入環境整備に活かすための調査を目的に外国人富裕層目線によるファムトリップの実施
- ・ メディアや旅行会社を招聘したファムトリップの実施
- ・ 紀伊半島と連携したファムトリップの実施
- ・ 富裕層向け商談会への出展

令和7年度の取組の計画

(1) 国内誘客

エリア共通の取組

○インターネット上のSNS、動画配信サービス等を効果的に活用した情報発信を行い、伊勢志摩国立公園への観光需要を喚起します。

【SNS等での情報発信】

・ Facebook、Twitter、Instagram、LINE、YouTubeの5つのSNSを運用
⇒各媒体にあわせた方法で積極的な情報発信

・ 三重テレビ「新・ええじゃないか」を活用し、伊勢志摩地域の観光情報を三重県内及び中京圏、関西圏、首都圏へPRを実施する。

【観光サービス「ぶらりすと」でキャンペーンを実施】

・ 伊勢志摩観光型MaaSで展開している観光サービス「ぶらりすと」にて、令和6年度も引き続き、キャンペーンを実施する。

○アンケート、各種統計、ホームページアクセス状況等のデータ把握により、継続的に利用者の動向や傾向をつかみ、取組に活かします。

・ 伊勢志摩地域各所での旅行者アンケートを実施
・ Googleアナリティクス等の活用
⇒ホームページへのアクセス状況や傾向を調査し、取組の改善を図る。

(1) 国内誘客

エリア共通の取組

教育旅行や学生団体旅行の誘致を行います。

事項	取組内容
セールスツール	・ガイドブックの改訂
旅行会社等への訪問セールス	・四国/山陽（広島、岡山、香川） ・関西（大阪、京都、奈良、兵庫、和歌山） ・関東（東京、神奈川、埼玉、千葉） ・中部（愛知、三重、岐阜） ・台湾（台北高雄）
伊勢志摩への招聘事業	・東部トップツアーズ ・台湾教育旅行（JNTO事業）
広報活動	・ホームページの情報更新（施設や自然体験を紹介）
受入体制整備調査事業	・誘致実績調査 ・訪日教育旅行の受入体制調査
ガイドブック送付	・大阪市内小学校（約300校）への送付 ・セールス予定地域の公立高校への送付
イベント	・教育旅行シンポジウムへの出席（日本修学旅行協会主催）
その他	・視察のアテンド対応 ・歓迎セレモニー実施

(2) 訪日外国人誘客

エリア共通の取組

○インターネット上のSNS、動画配信サービス等を効果的に活用した情報発信を行い、伊勢志摩国立公園への観光需要を喚起します。

- ・インフルエンサーなど活用し伊勢志摩国立公園の魅力を発信。
- ・当機構HPの多言語特集記事を作成し、商談会などで活用

○アンケート、各種統計、ホームページアクセス状況等のデータ把握により、継続的に利用者の動向や傾向をつかみ、取組に活かします。

- ・現在の傾向やインバウンド再開に向けた各国の動きを把握する。
- 会員宿泊施設から提供してもらう外国人宿泊者データの集計（月1回）
- JNTO訪日外国人推計値（月1回）
- 公式HPのアクセス数解析

○旅行会社、メディア等を招聘してファムトリップを実施します。

- ・海外旅行会社、国内ランドオペレーターのファムトリップを実施する。（数社合同ファムトリップ、個別対応、オンラインファムトリップなど）
- ・メディアについても積極的に取材の受入れを行う。

(2) 訪日外国人誘客

○多言語に対応したホームページやパンフレットの充実を図ります。

- ・ 機構の公式HP「伊勢志摩観光ナビ」の多言語HP特集記事の充実
特集記事の充実を予定（候補言語：英・繋・韓、テーマは未定。）
- ・ 英字パンフレットの作成

○MICE誘致

- ・ 学会事務局や大都市圏のMICE誘致会社及び三重大学、開催見込団体へのセールス
- ・ 三重県観光部との連携
- ・ 伊勢志摩地域におけるMICE開催状況の把握
- ・ MICE推進協議会との情報共有
- ・ 近隣のMICE誘致団体との情報交換

(2) 訪日外国人誘客

観光庁「地方における高付加価値なインバウンド観光地づくり」のモデル地の一つに選定されたことを受け、富裕層インバウンド観光客を受け入れるための各種事業を実施。

- ・ 地域資源（ウリ・ヤド等）の実態調査・発掘、受入環境整備、事業者育成、伴走支援等による受入環境整備
- ・ エキスパートガイド・バトラー等のプレイヤー発掘、レベルアップ、手配体制の拡充
- ・ ヘリコプター・レンタカー・タクシー等の実態調査、事業者育成・伴走支援、周遊プラン等の検討
- ・ コネクション形成（富裕層インバウンド向け商談会への出展及びファミトリップの受入）
- ・ 観光を通じた域内経済活性化のための施策の検討及び実施
- ・ 情報発信強化（ウェブサイト構築、ストーリー・コンセプト等表現の構築）
- ・ 各種施策の域内外への広報、セミナー及び協議会の開催による事業者との関係構築・機運醸成
- ・ 専門人材招聘、必要な経営主体の構造や規模の具体化

伊勢志摩国立公園 エコツーリズム推進協議会

令和6年度の取組の報告

(1) エコツーリズムの推進

共通エリア

- 持続可能で質の高いプログラム提供を面的に強化するため、人材育成を実施
 - ・ リーブノートレイス研修（令和6年6月21日志摩庁舎）
 - ・ バリアフリースター「先進地視察」（令和6年10月7日 滋賀県）



(1) エコツアーリズムの推進

共通エリア

- 令和6年7月16日伊勢志摩国立公園自然体験活動促進計画が認定される

環自国許第2407161号
令和6年7月16日

代表申請者
三重県知事 一見 勝之 殿
共同申請者(別表) 殿

環境大臣 伊藤 信太郎



伊勢志摩国立公園自然体験活動促進計画について

令和6年3月21日付け農林水第32-348号で申請のあった標記の件については、自然公園法(昭和32年法律第161号)第42条の4第3項の規定に適合すると認められるため、認定する。

- 令和6年度伊勢志摩国立公園バリアフリーアドベンチャートラベル展開事業
- ・ 富裕層、準富裕層をターゲットとしたバリアフリーツアーコンテンツの造成
- 鯛と泳ぐツアー、カヤック釣りツアー、海女と潜るツアーなど



伊勢志摩国立公園エコツアーリズム 推進協議会

令和7年度の取組の計画



(1) エコツーリズムの推進

エリア共通

- 自然体験活動促進計画の推進
- エコツアーガイド育成研修会の実施
- バリアフリーツアーの受け入れ開始
- 伊勢志摩国立公園80周年記念に向けた「質の高いエコツーリズム」の推進



団 体 名

伊勢志摩国立公園自然ふれあい推進協議会

令和6年度の取組の報告

(1) 横山ビジターセンターの機能強化

三重県立水産高等学校との展示協力

三重県立水産高等学校水産資源科アクアデザインコースの生徒にご協力をいただき、伊勢志摩の河川に生息する淡水魚の展示及び活動内容を展示した。



(2)エコツアーリズムの推進

志摩エリア

① 横山天空カフェテラスで早朝ヨガ体験を実施

令和6年5月から11月にかけて横山天空カフェテラスで7回の早朝ヨガ体験を実施した。7回開催で120人の参加があった。



(2)エコツアーリズムの推進

志摩エリア

② 横山ビジターセンター自然観察会の実施

令和6年度は24回の自然観察会、早朝ヨガ等の体験を計画し、12月までに15回開催、197人が参加していただいた。1月以降にあと6回の実施を予定している。



団 体 名

伊勢志摩国立公園自然ふれあい推進協議会

令和7年度取組の計画



(1) 横山ビジターセンターの機能強化

志摩エリア

伊勢志摩国立公園の魅力を発信する展示

- ・文化、自然、産業、人々の暮らしなど伊勢志摩国立公園の魅力を発信する展示の実施

(2) エコツアーリズムの推進

① 横山ビジターセンター自然観察会の開催

伊勢志摩国立公園の魅力を知っていただくため15回程度の自然観察会を実施

② 船越大池に自生するアンペライを利用した草履づくり教室の開催

船越大池に自生しているアンペライを利用し草履づくりを企画する。現在、船越大池のアンペライは旺盛に繁茂し、トキソウなどの希少性植物の成長を脅かしていることからアンペライを適正に刈り取り、草履づくりとして利用し地元の方々の健康増進や生きがい支援も含め適正に管理していく。



(2) エコツーリズムの推進 (つづき)

③伊勢志摩国立公園の魅力を発信する有料プログラムの実施

伊勢志摩国立公園内の低山ウォーキング、街歩き、真珠アクセサリー作りなど有料プログラムを企画し実施していく。また、横山ビジターセンター売店の拡充、ふるさと納税への参加に取り組む。

④伊勢志摩国立公園80周年に向けての記念事業の検討

令和8年に伊勢志摩国立公園指定80周年を迎えることから、記念事業を検討し実施に向けて取り組んでいく。



近畿日本鉄道株式会社

令和6年度の取組の報告

地域レベルの取り組み（国内）

プロモーション

- 伊勢志摩エリアへの誘客を促す交通広告の展開

「まわりゃんせ」販促 2024

→大阪、名古屋エリアで駅設置ポスター、車内広告の展開（令和6年）



- 志摩エリアへの誘客キャンペーンの展開

近鉄エリアキャンペーン「志摩へおいな—い！」

→志摩市や事業者と協力し、誘客施策の実施とプロモーションを展開

（令和6年7月10日～令和7年2月28日）



交通アクセス等の充実

エリア共通

- クレジットカード等のタッチ決済

→近鉄線全駅※で、タッチ決済対応のカード

（クレジット、デビット、プリペイド）や同カードが設定された

スマートフォン等による鉄道の乗車サービスを開始。

※柏原駅、生駒鋼索線の各駅を除く。



- 「観光列車『つどい』 サイクルトレインーKettAー」の運行を実施。
伊勢志摩地域におけるサイクルツーリズムの機運を高めることを目的として、観光列車「つどい」にサイクルスタンドを設置し、自転車をそのまま車内に積載できるサイクルトレインを運行。※運行は不定期。



観光列車「つどい」



「KettA」ご利用イメージ



自転車設置イメージ

- 「海女さん列車」の運行
→車内に「いろり」の模型などの海女に関する資料を展示し、
現役の海女さんが乗車し、海女の仕事等について紹介する列車を
期間限定で運行。

近畿日本鉄道株式会社

令和7年度の取組の計画

- 伊勢志摩エリアへの誘客を促す交通広告の展開

「まわりゃんせ」販促 2025

→大阪、名古屋エリアで駅設置ポスター、車内広告の展開（令和7年）



三重交通株式会社

令和6年度の取組の報告

(1) 案内機能の充実

伊勢エリア

- 『おかげバス』 1日乗車券デジタルチケットの発売開始（令和6年8月1日実施）

- ・伊勢市コミュニティバス「おかげバス」1日乗車券デジタルチケットを「三重交通グループアプリ」で発売
- ・スマートフォンでの事前購入が可能 画面提示によりシームレスに乗車できる



《アプリ紹介サイト》



《アプリホーム画面》

● デジタルスタンプラリー開催（三重交通・名阪近鉄バス共同企画）

- ・ 三重交通グループ創立80周年の記念企画
- ・ 三重交通と名阪近鉄バスのバス停を巡るデジタルスタンプラリーを開催（令和6年10月1日～12月31日）
- ・ 三重県（一部奈良県・和歌山県を含む）と岐阜県の西美濃地区を10エリアに分け、計41か所のバス停をスタンプスポットとし各バス停看板に掲載のQRコードを読み取りスタンプを収集
- ・ 条件を達成し応募いただいた方の中から抽選で賞品を進呈



三重交通株式会社

令和7年度の取組の計画

- 訪日外国人誘客（三重交通グループホールディングス（株））

三重交通グループホールディングス株式会社を中心として、グループ全体で誘致活動を実施

三重県 地域連携・交通部 南部地域振興局

令和6年度の取組の報告

(1) 利便性・安全性の向上

- 熊野古道伊勢路全域で統一感のある案内標識の整備を支援するとともに、山歩きアプリを活用するなど、外国人も含めた人びとが伊勢路の「歩き旅」を安全に楽しめる環境を整備。
- JR東海特急南紀停車駅から峠へのアクセス改善のため、特急到着時刻に合わせて、路線バスの増便運行を実施するとともに、路線バスを利用した熊野古道ウォーキングと地域の観光をセットにした旅行商品を販売。
- トイレの設置箇所を明確にするため、インバウンドにも対応した統一デザインのトイレサインを設置。

(2) 広域連携の取組

- 熊野古道の価値や魅力を実際に歩いて感じてもらうため、伊勢から熊野までの道のりを14日間に分け、熊野古道伊勢路踏破ウォークを開催。

エリア共通



三重県 地域連携・交通部 南部地域振興局

令和7年度の取組の計画

(1) 利便性・安全性の向上

エリア共通

- 熊野古道伊勢路の更なる誘客を図るため、熊野古道伊勢路の「歩き旅」を促進するプロモーションや、インバウンドを含めた受入環境を整備。
- 県立熊野古道センター開館以後のインバウンド増加等の社会環境変化をふまえ、開館20周年を目途に、常設展示のリニューアルを実施。

(2) 広域連携の取組

- 熊野古道の保全について社会の関心を高めるとともに、熊野古道に関心・愛着を持つ人を増やしていくため、熊野古道伊勢路の各峠において、一斉に保全活動を実施する「熊野古道伊勢路一斉クリーンアップ作戦」を実施。
- 奈良県・和歌山県と連携し、スケールメリットを活かした情報発信等を実施。

三重県 雇用経済部

令和6年度の取組の報告

(1) ワークেশョンの推進

[共通](#)

- …ワークেশョンポータルサイトの維持管理・情報更新

三重県のワークেশョンポータルサイト「とこワク」



- …首都圏において、県内地域キーパーソン等による情報発信、つながりづくり（実施予定）

三重県 雇用経済部

令和7年度の取組の計画

(1) ワークেশョンの推進

[共通](#)

- …ワークেশョンポータルサイトの維持管理・情報更新

三重県のワークেশョンポータルサイト「[とこワク](#)」



三重県観光部

令和6年度の取組の報告

(3) エリア共通の取組事項

エリア共通の取組

3) 利便性・安全性の向上

- バリアフリー観光に関する情報発信の充実を図るため、スマートフォン対応や多言語対応、検索機能を充実させたWebサイトを2月ごろ公開予定
- バリアフリー観光に関する情報収集から旅行の手配・予約、移動まで旅をトータルでサポートする仕組みを整備するため、伊勢志摩バリアフリーツアーセンターと旅行会社との連携を促進
 - < 県外の旅行会社 >
 - ・ 「ツーリズムEXPOジャパン2024」への出展 (9/26~9/29)
県外旅行会社5社と、三重県への送客における情報連携の可能性を含めた商談を実施
 - < 県内の旅行会社 >
 - ・ 県内旅行会社との意見交換会 (11/29)
県内旅行会社16社と、相互理解を深め継続的な連携関係を模索
- 「心のバリアフリー認定制度」の普及促進
 - ① 全県向け「心のバリアフリー認定制度」普及促進セミナー1回 (2/19: 鳥羽市内で開催予定)
 - ② 「心のバリアフリー認定制度」エリア別研修会 計2回 (12/18: 紀北町内、1/21: 津市内で開催予定)
 - ③ バリアフリー施設調査&アドバイス
県内8か所で開催予定 (宿泊施設4か所、観光施設4か所)



「ツーリズムEXPOジャパン2024」の出展

(4) 国立公園への誘導・プロモーションに係る事項

2) 地域レベルの取組

- i) 国内誘客
- ii) 訪日外国人誘客

- 市町、DMO、観光事業者が地域の観光課題の分析などに広く活用できるよう、令和6年3月に公開した「三重県観光統計データ」サイトにおいて、「観光レクリエーション入込客数調査」、「観光客実態調査」、「宿泊旅行統計調査（観光庁）」などのデータを取得・公開



「三重県観光統計データ」サイト

(4) 国立公園への誘導・プロモーションに係る事項

2) 地域レベルの取組

i) 国内誘客

- 首都圏等における戦略的な観光プロモーションとして、①主要駅への交通広告の掲出（JR東京駅、JR新宿駅、阪急梅田駅）、②大規模スポーツイベントの場での看板広告（サッカーワールドカップ二次予選（6/6・ミャンマー））、③インフルエンサー等によるYouTubeでの動画配信、④テレビを活用した情報発信（メディアへの働きかけなど）、⑤ツーリズムExpoジャパンへの出展（9/26～29）などを実施
- 熊野古道世界遺産登録20周年を契機として三重への観光誘客を図るため、交通事業者等と連携し、20周年に関連する「祭り・イベント」等を活用した旅行商品の造成や、販売促進のためのプロモーションを実施
- 交通事業者と連携し、大阪・関西万博に来訪する国内の個人旅行客をターゲットとした旅行商品の造成・販売や、企画きっぷのプロモーションを実施
- 観光需要の平準化を図るため、閑散期や平日を対象に以下の取組を実施
 - ①体験施設の利用促進キャンペーン
 - <6/3～2/28、利用人数：11,614人（11月30日現在）>
 - ②高速道路利用料金の割引とお得な商品券をセットにしたドライブプラン事業
 - <6/21～2/15、利用件数：3,709件（11月30日現在）>



(4) 国立公園への誘導・プロモーションに係る事項

2) 地域レベルの取組

ii) 訪日外国人誘客

- 海外O T A（オンライン旅行会社）の活用やE X P O 2025関西観光推進協議会、J N T O（日本政府観光局）との連携等による情報発信等を実施
- 観光庁「地方における高付加価値なインバウンド観光地づくり事業」のモデル観光地に選定されている伊勢志摩地域を中心とした取組を支援するとともに、同じくモデル観光地に選定されている奈良県・和歌山県とも連携し、紀伊半島の魅力発信やファムトリップの受入を実施
- G 7伊勢志摩サミットなど国際会議開催地としてのブランド力や美しい自然、歴史・文化、多様な産業の集積といった強みを生かし、営業代理人（レップ）の設置や商談会参加などを通じたM I C E 誘致を実施



旅行会社を招請したファムトリップ（横山展望台）



三重県M I C E 誘致セミナー & 交流会

三重県観光部

令和7年度の取組の計画

(3) エリア共通の取組事項

3) 利便性・安全性の向上

- パーソナルバリアフリー基準の考え方を普及するため、観光施設や宿泊施設を対象に調査・アドバイスの実施、「心のバリアフリー」認定施設増加に向けた研修会を実施
- 伊勢志摩バリアフリースターセンターと旅行会社や公共交通機関等との連携を強化することで、バリアフリー観光に関する情報収集から旅行の手配・予約、移動まで旅をトータルでサポート

国立公園への誘導・プロモーションに係る事項

(4) 国立公園への誘導・プロモーションに係る事項

2) 地域レベルの取組

- i) 国内誘客
- ii) 訪日外国人誘客

- データに基づいた観光マーケティングを推進するため、国内外の旅行者の属性や出発地、県内での立ち寄り場所等のデータ取得・収集や観光客実態調査を実施
- データの利活用に向けた研修を実施し、市町・DMO・観光協会におけるデータ等に基づいた施策立案の推進を支援することで、地域におけるインバウンドを含めた観光誘客を促進

(4) 国立公園への誘導・プロモーションに係る事項

2) 地域レベルの取組

i) 国内誘客

- 首都圏等大都市圏からの誘客促進に向け、三重県の認知度向上を目的として、SNSやテレビ等を活用し、メディアミックスによる観光プロモーションを戦略的に展開
- 三重への観光誘客を推進するため、大阪・関西万博の開催を契機として、交通事業者との連携により造成した企画きっぷ等のプロモーションを実施
- 体験コンテンツや高速道路の利用促進キャンペーンなどの施策を実施、また、県内への再訪が見込める将来のファン獲得につなげるため、県外からの教育旅行の誘致に向けた目的地としての魅力のPR等に取り組む

(4) 国立公園への誘導・プロモーションに係る事項

2) 地域レベルの取組

ii) 訪日外国人誘客

- 大阪・関西万博など海外からも注目される大規模イベントを目的に来訪する外国人旅行者やゴールデンルートを周遊する外国人旅行者等に向けて、海外OTA（オンライン旅行会社）や検索サイトを活用した情報発信や、EXPO2025関西観光推進協議会と連携したプロモーション等を実施
- 海外から高付加価値旅行者の誘致を促進するため、引き続き、観光庁「地方における高付加価値なインバウンド観光地づくり事業」のモデル観光地に選定されている伊勢志摩地域を中心とした取組を支援するとともに、奈良県、和歌山県と連携し、紀伊半島のブランド化を図る
- 引き続き営業代理人（レップ）の設置や商談会への参加等を通じて国際会議主催者等との関係を構築し、三重県の強みを生かしたMICE誘致に取り組むとともに、MICE誘致にかかる補助金支給対象を企業のミーティング及び報奨旅行にも拡充するなど取組を強化

三重県 県土整備部

令和6年度の取組の報告

(viii) 景観改善

志摩市

- …英虞湾の県管理海岸において、海岸の草刈、清掃等のボランティア活動を行う団体に対して支援を実施…（三重県）

令和6年度実施箇所



ごみの集約 和具浦地区海岸



実施状況

間崎島北地先海岸



(1) 景観改善

- 特定空家等を自主的に除却する者に対する補助を行う市町に対して、費用の一部を補助。（志摩市、南伊勢町）
- 空き家を住宅として活用するため民間等が行う改修工事に対する補助を行う市町に対して、改修費の一部を補助。（志摩市）
- 空き家を地域活性化に資する施設として活用するための民間等が行う改修工事に対する補助を行う市町に対して、改修費の一部を補助。（南伊勢町）

(5) 景観改善

- ・ 工作物等の届出審査による景観配慮に向けた規制誘導・・・3件
- ・ 違反屋外広告物の是正指導・・・約8.8%減（令和5年度末比）

P16 規制・誘導的な手法として、引き続き景観計画や三重県屋外広告物条例に基づく違反屋外広告物等の適正化～



- ・ 車道等沿線における違反屋外広告物の是正指導等

P32 車道等沿線において違反屋外広告物の是正指導等を行います。



三重県 県土整備部
令和7年度の取組の計画

- …英虞湾の県管理海岸において、海岸の草刈、清掃等のボランティア活動を行う団体に対して支援を実施予定…（三重県）

令和7年度実施予定箇所



(1) 景観改善

- 特定空家等を自主的に除却する者に対する補助を行う市町に対して、費用の一部を補助。
- 空き家を住宅として活用するための民間等が行う改修工事に対する補助を行う市町に対して、改修費の一部を補助。
- 空き家を地域活性化に資する施設として活用するための民間等が行う改修工事に対する補助を行う市町に対して、改修費の一部を補助。

- ・ 工作物等の届出審査による景観配慮に向けた規制誘導
- ・ 違反屋外広告物の是正指導

P16 規制・誘導的な手法として、引き続き景観計画や三重県屋外広告物条例に基づく違反屋外広告物等の適正化～



- ・ 車道等沿線における違反屋外広告物の是正指導等

P32 車道等沿線において違反屋外広告物の是正指導等を行います。

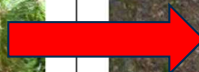
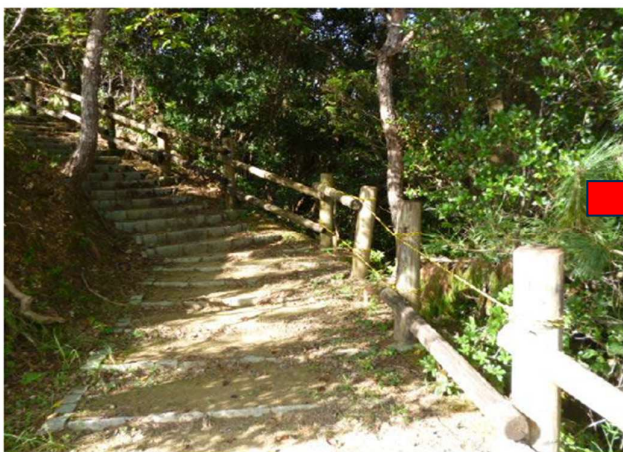


三重県農林水産部

令和6年度の取組の報告

(1) 利用拠点における施設の充実

- ・ 中ノ磯展望台の階段の手摺、四阿改修実施 南伊勢町エリア
- ・ 鳥羽市内の近畿自然歩道の標識等改修の実施 鳥羽市エリア



・ 自然環境保全の意識啓発

多面的機能支払の活動に取り組む組織が、活動に必要な知識・技術の習得や活動組織相互の情報交換を通して他組織の活動事例や考えに触れることで、農地・水・環境の良好な保全活動に、より一層活発に取り組んでいただくことを目的に「第15回みえのつどい」を開催し、講師による基調講演・分科会を実施



・ 活動団体等の持続的な発展に向けた意識啓発

農泊協議会・農林漁業体験民宿・グリーンツーリズム実践者等を対象に、企業や大学を対象としたリフレッシュプログラムの作成支援セミナーを開催、セミナーで作成したプログラムをもとにモニターツアーを実施。



・ 講習会等の開催や研修会等への参加を支援

農林漁業体験をはじめとする自然体験活動等の体験指導者の安全管理に関する講座「ふるさと体験安全管理講習会」を開催



(3) プロモーション

・ 地域レベルでの取組（国内）

伊勢志摩国立公園インスタグラム
Nationalpark_Iseshimaによる情報発信

・ インナープロモーション

Happy Birthday！伊勢志摩国立公園・石原円吉賞授賞式の開催



三重県農林水産部

令和7年度の取組の計画

(1) 利用拠点における施設の充実

- ・ ともやま公園のチムニーホールの屋根改修実施

志摩市エリア



- ・ 自然環境の魅力、多面的機能の発信および自然環境保全の意識啓発
- ・ 活動団体等の持続的な発展に向けた意識啓発
- ・ 講習会等の開催

(3) プロモーション

- ・ 地域レベルでの取組（国内）

伊勢志摩国立公園インスタグラム
Nationalpark_Iseshimaによる情報発信

- ・ インナープロモーション

Happy Birthday！伊勢志摩国立公園

- ・ 石原円吉賞授賞式の開催



国土交通省 中部運輸局

令和6年度の取組の報告

(1) 受入環境整備

志摩市エリア

・ オーバーツーリズムの未然防止・抑制による持続可能な観光推進事業（観光庁事業）

- ・ 観光客の受け入れと住民の生活の質の確保を両立しつつ、持続可能な観光地域づくりを実現するため、オーバーツーリズムの未然防止・抑制に向けた住民を含めた地域の関係者による協議の場の設置、協議に基づく計画策定や取組に対する包括的な支援を実施。

■ 一般型

【志摩市】

○事業名

横山展望台周辺エリアにおける観光客導線分散計画
（創造の森横山の遊歩道「天空コース」改修工事）

○実施事業

- 案内看板リニューアル
- 創造の森横山遊歩道の修繕工事

○期待される効果

- 展望台駐車場の混雑緩和
- 一般道の渋滞解消
- 遊歩道利用による観光客の分散

【事業実施前】



【事業実施後(イメージ)】



(補助対象事業者：志摩市)

(2) 観光資源の磨き上げ

伊勢市、鳥羽市、志摩市エリア

・地域観光新発見事業（観光庁事業）

- ・全国津々浦々に埋もれる地域の観光資源を掘り起こし、地域の多様な観光コンテンツを造成するとともに、適時適切な誘客につながる販路開拓や情報発信を行うことにより、地方への継続的な来訪を促進。

自治体	実施主体	事業概要
伊勢市	伊勢市	お伊勢さんの本質を学び体験する産官学一体となった観光コンテンツ造成事業
志摩市	志摩市	東南アジア市場からの誘客推進に向けた新たな価値を創出 御食国志摩で楽しむ地場食材×地酒のペアリング体験ツアー造成事業
志摩市	志摩市	多様な公共交通を活かした志摩の面的な観光周遊活性化事業
志摩市	一般社団法人 志摩ネイチャー倶楽部	伊勢志摩真珠養殖SDGs ツアー "The Pearl Legacy Tour" 販売事業
志摩市	うみらば株式会社	伊勢志摩国立公園をひとりじめ！ 船でしか行けないリトリート施設「うみらば」体感ツアー
志摩市	有限会社 観光旅館福寿荘	伊勢志摩国立公園 渡鹿野島をぐるっと一巡り！ 古代神話オノコロアイランドを訪ねるディープツアー事業
鳥羽市	答志島シマ育実行委員会	無形民俗文化財「寝屋子制度」を活用した「シマ育」観光造成 答志島から全国へ展開、離島留学促進事業

(2) 観光資源の磨き上げ

鳥羽市、志摩市エリア

・特別な体験の提供等によるインバウンド消費の拡大・質向上推進事業(観光庁事業)

- ・観光では、インバウンド消費の更なる拡大・質の向上を図るため、地方公共団体・観光地域づくり法人（DMO）・民間事業者等が実施する、特別な体験コンテンツ・イベント等の創出等を支援。

自治体	実施主体	事業概要
志摩市	株式会社 KABUKU	真珠養殖誕生の里海で海女体験と真珠体験を五感で味わうクルージングツアー
鳥羽市	株式会社 サン浦島 御宿The Earth	海女しか入れない極秘の浜を活用した超富裕層向け 「Feel The Earth. Water Splash Lunch Tour」造成事業

• 地方における高付加価値なインバウンド観光地づくり（観光庁事業）

地方における高付加価値なインバウンド観光地づくりを推進するため、選定したモデル観光地において、マスタープラン（令和5年度策定）に基づき高付加価値旅行者を惹きつける商材の作成やコンテンツの創出等を支援し、高付加価値な観光地づくりを加速。

（取組例）

トラベルデザイナー、写真家等によるファムツアーを実施

- ・商材の作成・コンテンツの創出
- ・宿泊施設・移動環境の具体的な検討
- ・ガイドの体制・能力の検証

富裕層を顧客に持つ旅行会社の招請

国土交通省 中部運輸局

令和7年度の実施計画（抜粋）

(1) 受入環境整備

・ オーバーツーリズムの未然防止・抑制による持続可能な観光推進事業(観光庁事業)

・ 観光客の受け入れと住民の生活の質の確保を両立しつつ、持続可能な観光地域づくりを実現するため、各地域が現在抱えている／今後抱えうるオーバーツーリズムに関する課題について、その未然防止・抑制に向けた様々な取組を総合的に支援。

・ 観光地・観光産業における人材不足対策事業（観光庁事業）

・ 人手不足の解消に向け、採用活動支援等の足下の対策、機械化・DX化推進のための設備投資支援等の短期的な対策、外国人材の活用等の中長期的な対策など、あらゆるフェーズの人手不足対策を総合的に実施。

・ 観光地・観光産業におけるユニバーサルツーリズム事業（観光庁事業）

・ 高齢者等が気兼ねなく旅行に参加できる環境を整備し、ユニバーサルツーリズムを促進するために、観光施設や宿泊施設のバリアフリー化に必要な施設整備や設備導入等を支援。

・ 地方誘客促進に向けたインバウンド安全・安心対策推進事業（観光庁事業）

・ 訪日外国人旅行者が日本各地を安全・安心に訪れることができる旅行環境整備のため、地域における観光客を含めた危機管理体制の検討・構築、多言語での正確な情報発信、観光施設等における非常時対応機能強化、医療機関におけるキャッシュレス決済等の整備等を支援。

(2) 観光資源の磨き上げ

・ 地域観光魅力向上事業（観光庁事業）

・ 将来に亘って持続的に地方誘客が促進されるよう、まだ観光に未活用な地域資源の活用など、地域資源を活用した収益性が高く独自性・新規性のある観光コンテンツの開発から、適切な販路開拓や情報発信の総合的な支援を行い、中長期に亘って販売可能なビジネスモデルづくりの支援を全国各地で実施。

・ 地方創生プレミアムインバウンドツアー集中展開事業（観光庁事業）

・ より効果的に消費額拡大を図るために、消費意欲が旺盛なインバウンド客をターゲットに、我が国が誇る観光資源を生かした高価格帯商品の造成を集中的に実施。特に貴重な観光資源の特別開放、地域産品や伝統工芸品等のモノ消費と一体となった特別体験、高単価商品の造成による多角化促進等に注力。
また、地域への経済波及効果の最大化を促進するため、地域調達率の高いコンテンツ造成を支援。

(3) 広域連携の取組等

- **地方部での滞在促進のための地域周遊観光促進事業（観光庁事業）**

・観光地域づくり法人（DMO）が中心となり、地域が一体となって行う、調査・戦略策定、滞在コンテンツの充実、受入環境整備、旅行商品流通環境整備、情報発信といった取組に対して総合的な支援を実施。

- **地方における高付加価値なインバウンド観光地づくり（観光庁事業）**

地方における高付加価値なインバウンド観光地づくりを推進するため、選定したモデル観光地に対して総合的な施策を集中的に講じる。

伊勢志摩地域においては、マスタープラン（令和5年度策定）に基づく高付加価値旅行者の誘客に向けた取り組みを実施する。

（実施例）

- ・コンテンツ等の発掘と磨き上げ
- ・宿泊施設の誘致活動
- ・移動手段の改善事業
- ・ランドオペレーション体制の強化、受入実施
- ・ガイド・コンシェルジュ等の確保と育成 等

※補助メニューについて詳しくは、観光庁HP

(https://www.mlit.go.jp/kankocho/yosan_zeisei/yosan/index.html)

をご確認ください。

国土交通省中部地方整備局 令和6年度の取組の報告

(1) 交通アクセス等の充実

伊勢市エリア

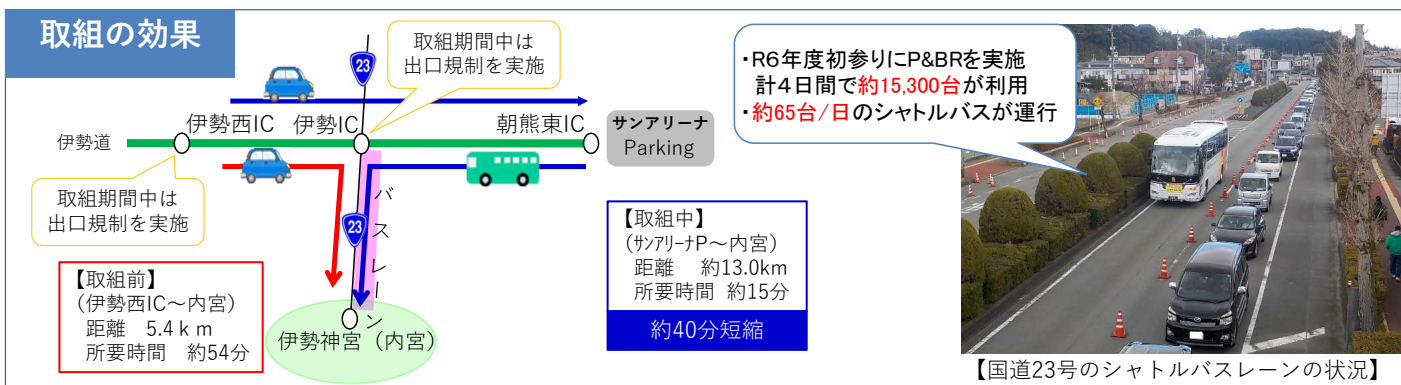
- 観光交通に対する交通円滑化の実施

伊勢地域観光交通対策協議会
(伊勢市・国土交通省等 27機関)

観光交通に対する交通円滑化を実施します。

■ 道路情報板等による情報提供

■ GW・初参りの期間にパーク&バスライド、シャトルバスレーンの設置 (協議会における取組)



※取組中の所要時間にはバスの乗換時間を含んでいない。

国土交通省中部地方整備局 令和7年度の取組の計画

(1) 交通アクセス等の充実

伊勢市エリア

- 観光交通に対する交通円滑化の実施 } (伊勢地域観光交通対策協議会
(伊勢市・国土交通省等 27機関)

観光交通に対する交通円滑化を実施します。

- 道路情報板等による情報提供
- 観光期にパーク&バスライド、シャトルバスレーンの設置 (協議会における取組)

<参考>

伊勢地域観光交通対策協議会 (27機関)

○行政及び道路管理者

伊勢市、鳥羽市、志摩市、三重県、中部地方整備局三重河川国道事務所、中部運輸局三重運輸支局、中日本高速道路(株)

○交通管理者

伊勢警察署

○交通事業者

三重県バス協会、三重県タクシー協会、三重交通(株)、近畿日本鉄道(株)、東海旅客鉄道(株)

○その他

伊勢商工会議所、伊勢志摩観光コンベンション機構、観光協会(伊勢市、鳥羽市、志摩市)、地元関連団体等

中部地方環境事務所

令和6年度の取組の報告

伊勢市エリア 実施事項：案内機能の充実

デジタルサイネージ整備検討

- 伊勢神宮内宮への動線上において、利用者が集中する現地の状況や、持ち運びができる利便性を踏まえ、QRコードを利用したモバイルマップの作成に変更し、伊勢志摩観光コンベンション機構と連携しながらサイトを構築中



デモ
版

鳥羽市エリア 実施事項：拠点施設の機能強化

デジタルサイネージ整備・情報発信

- 鳥羽港マリンターミナルにおいて、国立公園の利用に関する情報提供を行うデジタルサイネージを整備。情報発信機能の強化、利便性の向上を図っている。



デジタルサイネージ写真

横山園地における車両の誘導や駐車場管理の適正化の検討

- 持続可能な横山園地の管理のための利用者負担の仕組みづくりを検討中。また、検証のための利用者負担に関する社会実験を実施予定（令和7年2月8日（土）～9日（日））

2. 社会実験の概要

3

■実施内容

《実施箇所》

- 展望台駐車場・P2、創造の森駐車場・P1、横山ビジターセンター

《実施内容》

- 有料シャトルバス運行（P2⇄横山ビジターセンター）+ 展望台駐車場・P2の進入規制

- 有料シャトルバス運行 【狙い】利用者負担、利便性の向上

- P2⇄横山ビジターセンターのシャトルバス輸送：有料（対象2日間・9時～17時迄）

・車両は中型バス(長さ9m、幅2.5m、高さ3.1m)を2台/2日間、15分間隔で運行 ※時刻表を参考に示す
 ・利用料金は、片道運賃とし、バスの乗車前に徴収員が徴収する。（現金のみ） ※今回、往復料金は設定しない

▼シャトルバスの料金体系(片道料金)

対象者	料金 (8日)	料金 (9日)	備考
中学生以上	300円	200円	価格差による行動変容を調査
小学生	100円	100円	
未就学児	無料	無料	
障がい者の方	100円	100円	障がい者手帳を確認できた場合に限り

- 展望台駐車場・P2の進入規制 【狙い】安全性の向上、オペレーション強化

- 一般車両及びタクシーのP2への進入禁止（対象2日間・8時30分～17時迄） ※バスが転回できるスペースを確保

- 車いす車両は進入可：車いす車両・500円/回（対象2日間・8時30分～17時迄） ※説明員①②が確認

・バスとすれ違いが生じないように誘導

- アンケート調査 【狙い】料金の妥当性や希望額の把握、シャトルバスの満足度や運行頻度の希望などを把握、P2の運用形態の把握

- 横山展望台の来訪者（シャトルバス利用者、遊歩道利用者）に対してアンケート調査を実施（対象2日間・9時～17時迄）

- 駐車場利用台数調査 【狙い】各駐車場の駐車場利用状況を把握

- デコによる常時観測を行い、事後に利用台数を集計（対象2日間・9時～17時迄）



- 横山ビジターセンターの屋根・外壁工事を実施中



志摩市エリア 実施事項：利用拠点における施設の充実

民間事業者からの協力金の有効活用

- カフェ事業者の協力の下、カフェの売り上げの一部を基金に充当し、横山天空カフェテラスの維持管理等を実施。横山展望台の修景伐採等を実施。

志摩市エリア 実施事項：環境配慮型の受入れ環境づくり

RE100の取組

- 横山ビジターセンター及び横山園地で使用する電力について、再生可能エネルギーにより100%調達する取組(RE100)を継続。

志摩市エリア 実施事項：景観改善

海岸漂着物の回収処分

- 英虞湾において景観を阻害している漁業系漂着ごみの回収処分を実施。



南伊勢町エリア 実施事項：景観改善

近畿自然歩道修景伐採

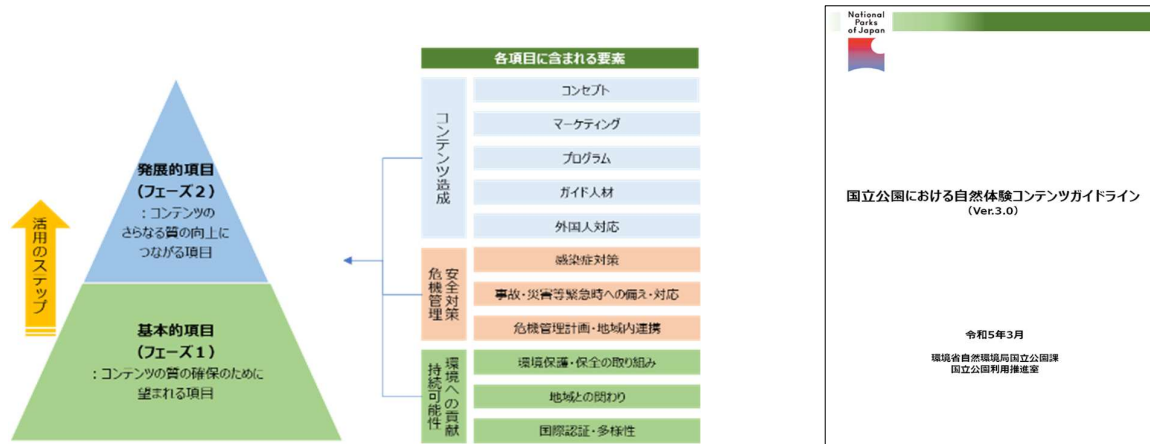
- 三重県、南伊勢町と連携し、中ノ磯展望台からの展望を妨げている樹木伐採を実施。



(1) 全国レベルの取り組み(国内・国外)

① 自然体験コンテンツガイドラインの普及啓発

- 自然体験コンテンツガイドラインを作成し、「国立公園に行ってみよう!」、「National Parks of Japan」などの、環境省の広告媒体に載っているコンテンツ提供事業者セルフチェックの提出を依頼。コンテンツの磨き上げ、高付加価値化を促すねらい。



(1) 全国レベルの取り組み(国内・国外)

② 国立公園アドベンチャートラベル展開事業

- 本事業においては、国立公園の優れた自然を活用し、観光事業者等と連携し、ATの5つの要素（ローインパクト、ユニーク、挑戦、ウェルネス、自己変革）を備えた体験の磨き上げや受入れ体制の整備を行う地域に対して、関係者間の連携体制構築やルール作り、体験の磨き上げ、商品化、販売ルートの構築等を支援し、得られたノウハウをまとめ、全国の国立公園に展開することを目的として実施するもの。
- 全国で6つの活動団体の事業が採択。うち1つが伊勢志摩国立公園の団体。
 - 【事業者名】 伊勢志摩国立公園エコツーリズム推進協議会
 - 【事業名】 伊勢志摩国立公園“バリアフリー”アドベンチャートラベル展開事業
 - 【事業目的・要旨】 当国立公園は、観光庁の「モデル観光地」に選定され、富裕層の受入整備を進めており、自然体験活動促進計画において保護と活用効果的なゾーニング戦略を策定中。当地がターゲットとする欧米や国内の富裕層には、シニア層が多い現実を踏まえ、2年後の伊勢志摩国立公園80周年を目標に、高齢者や障がい者もチャレンジできる比較的高単価のバリアフリーATプログラムの提供に向けて、4つの事業を展開する。

③国立公園新規指定を契機とした新宿御苑等における情報発信強化

● 新宿御苑ギャラリー企画展

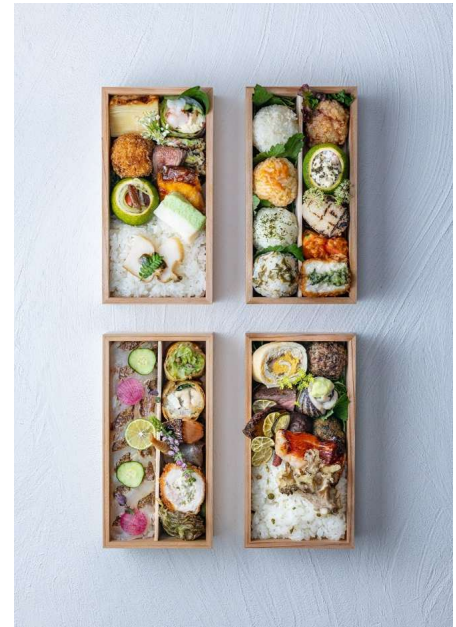
「Traveling with Tastes -National Parks of Japan (国立公園と食)」

● 令和6年9月25日(水)～10月20日(日) 会場: 新宿御苑

日本の国立公園は、優れた自然のみならず、その自然に育まれた文化や人の暮らしに触れることができ、その中には、豊かな自然環境に育まれた多様な食材、そしてその恵みを活かし古くから受け継いできた地域特有の食文化も含まれます。

今回は、国立公園企画展の第二弾として、各国立公園のおいしい食材や、それを用いて山本千織氏(chioben 主宰)※の監修で制作した「お弁当」の写真などを展示。

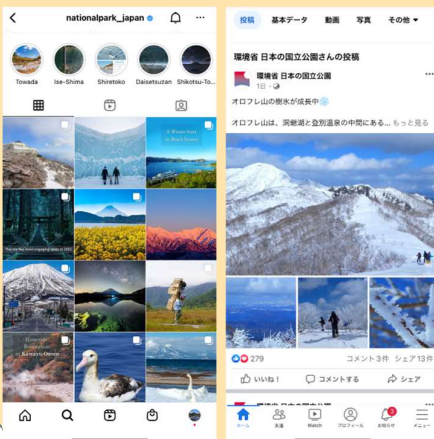
伊勢志摩を象徴する食材として、アワビを提供(写真左上のご飯の上)。



国立公園満喫プロジェクト プロモーション関連事業

国立公園SNSを活用した情報発信等

全公園



Facebook、Instagram、Youtubeそれぞれの特色を活かしながら、戦略的に国立公園ウェブサイトに着地させるための運用及び国立公園を多角的に紹介することで、国立公園の興味喚起をおこなう。
国立公園の自然景観だけでなく、体験できるアクティビティや文化的な魅力等をはじめ、生息・生育する同植物、人々の暮らし、温泉、食等 様々な側面から国立公園の魅力を発信。R6年度、伊勢志摩国立公園では鳥羽市・南伊勢町を中心にリールや投稿を強化。

Webページによる情報発信(「国立公園に、行ってみよう!」サイト)

全公園



国立公園は、その地域ならではの多様な自然とふれあい、その自然を活かしたアクティビティを楽しみ、そこで暮らす人々が紡いできた独自の文化や歴史を知るなど、さまざまな体験や発見ができる場所。
サイトでは、体験コンテンツやモデルコースを掲載し、国立公園の魅力を発信。

国立公園オフィシャルパートナーシッププログラム運営支援等業務



- ・国立公園管理事務所等も交えたパートナーシップ企業との意見交換会や現場視察（R5は箱根）を実施。環境省との双方連携による国内外からの観光客に向けた効果的な情報発信をおこなうことで、国立公園の国内外の認知・ブランド力の向上及び誘客力の強化をはかる。

国立公園巡回促進デジタルスタンプラリー実施等業務



- ・アプリを活用。全国34の国立公園それぞれのビジターセンターやビュースポット等にデジタルスタンプを設定し、訪れるとコインが取得できる仕組み。獲得コイン枚数に応じて記念品に応募できる（先着人数あり）。国立公園の巡回促進をはかる。

ランディングサイトによる情報発信



- ・JNTOグローバルサイト内に開設している国立公園の海外向け情報発信サイト。
- ・ユーザーニーズ等を踏まえた国立公園紹介記事やレンジャーインタビュー記事を掲載。旅マエでも楽しめるよう360°動画を制作し公開。

(2) 地域レベルの取り組み(国内・国外)

プロモーション

① 英語トレッキングルートマップの作成

- 訪日客に人気のあるウォーキングコースから選定した4ルートについて、従来の日本語マップを翻訳するのではなく、外国人ライターと共に現地取材をし、外国人が利用しやすいガイドマップを作成し(R5)、インバウンド向け情報発信の強化を図っている。

- | | | | |
|-------|----------|-------|------------------|
| コース 1 | 横山・迫子コース | コース 2 | 青峯山コース |
| コース 3 | 朝熊岳道コース | コース 4 | 伊射波神社(かぶらこさん)コース |



横山迫子コース
地図面



現地調査の様子

中部地方環境事務所

令和7年度の取組の計画

伊勢市エリア 実施事項：案内機能の充実

デジタルサイネージ整備検討

- R6で作成したウェブマップについて、利用者への普及啓発を各機関と連携して行う。

鳥羽市エリア 実施事項：拠点施設の機能強化

デジタルサイネージ情報発信強化

- 鳥羽港マリンターミナルに設置したデジタルサイネージに掲出する国立公園の利用に関する情報の充実を継続する。

志摩市エリア 実施事項：横山ビジターセンターの機能強化

職員研修

- ビジターセンター職員の対応能力向上のための研修を実施。

志摩市エリア 実施事項： 利用拠点における施設の充実

施設改修・渋滞対策検討

- 横山展望台駐車場における渋滞対策及び利用者負担の仕組みづくりの検討（継続）
- 横山展望台駐車場における持続可能な園地利用のための整備に向けた設計を実施。

志摩市エリア 実施事項：環境配慮型の受入環境づくり

RE100の取組

- 横山ビジターセンター及び横山園地で使用する電力について、再生可能エネルギーにより100%調達する取組(RE100)を継続。

志摩市エリア 実施事項：景観改善

海岸漂着ゴミの回収処分

- 景観を阻害している漁業系漂着ごみの除去を実施。

エリア共通 実施事項：景観改善

近畿自然歩道沿線修景伐採

- 近畿自然歩道沿線において展望を妨げている樹木伐採を実施。

エリア共通 実施事項：VC利用拡大

御朱印帳風「国立公園乃印」の取組開始

- 全国のVCにおいて御朱印帳風「国立公園乃印」の取組を開始（鳥羽・横山・ともやま）。